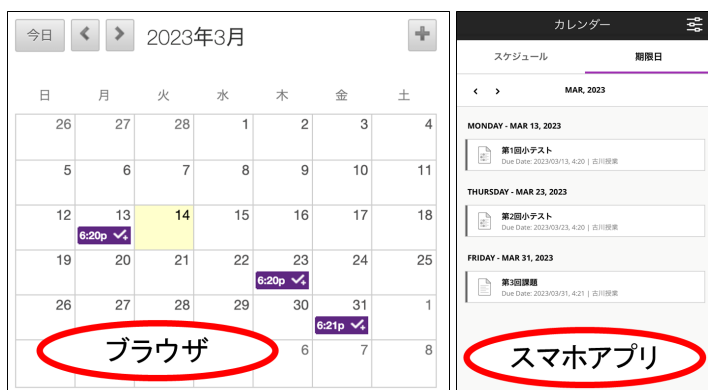


## 学生がLMS課題等の提出期限やフィードバックを確認できるカレンダーと成績表

本誌No.49のLMS活用レポート「学生ユーザとの座談会」では、カレンダーや成績表を通学中などにこまめにチェックしているといった学生の声がありました。教員がテストや課題に「締め切り」を設定すると、学生はそれらをカレンダーで確認できるようになります。また、成績表を設置することで、学生は課題のフィードバックを確認しやすくなります。本稿では、カレンダーや成績表が学生にはどのように見えているか画面例を示しながら、これらのツールについてご紹介します。

カレンダーは、学生には下図のように見えています。図中左側がPC等のWebブラウザ上の画面例、右側がスマートフォン向けアプリ（Blackboard Learn）上の画面例です。学生は、全コース（履修科目）で設定されたテストおよび課題の提出期限を同時に確認することができるので、課題に取り組むためのスケジュール管理などに活用できます。ただし、カレンダーに表示される期限は、教員が「締め切り」を設定したテストや課題のものだけです。「締め切り」の具体的な設定手順は、テストについては教員用のLMSハンドブック（以下、ハンドブック）の「05 テストを作成する（テストオプションを設定する）」、課題については「06 課題を作成する」を参照ください。



また、成績表は、学生には右上図のように見えています。学生は通常、ホームタブ（ログイン直後の画面）などから成績表にアクセスしたあと、自分が登録

されているコース（履修科目）のリストから確認したいコースを選択して内容を確認します。

項目	2023/03/14 18:24	成績
第3回課題 締め切り: 2023/03/31 課題	採点済み	6.00 /10
第2回小テスト 締め切り: 2023/03/23 テスト	採点済み	87.00 /93
第1回小テスト 締め切り: 2023/03/19 テスト		100.00 /45

左端のカラムでは、テストや課題の名前を、右端のカラムではそれらの点数を確認できます。また、課題に対して教員から学生へのフィードバック（提出物に対するコメント）があれば、成績点の左側のアイコンでその旨を知ることができ、これをクリックしたりすることでフィードバックの内容を確認できます。提出された課題に対して教員がフィードバックを返す具体的な手順は、ハンドブックの「08 成績管理・採点（課題の採点と提出物のダウンロード）」を参照ください。

上述の通り、学生がホームタブなどから成績表にアクセスした場合、履修中および履修済みの科目のリストから、確認したい科目を選択する必要があります。これに対して、コース内に設置された成績表にアクセスした場合は、科目の選択をせずに、すぐに当該科目の成績表を確認できます。たとえば、教員がコース内の左メニューに成績表を設置して授業等で案内しておくと、学生は目的の成績表へ迷わずアクセスできるようになるでしょう。リンクの設置方法は、ハンドブックの「02 ログイン・画面の操作（基本操作）」を参照ください。

なお、成績表においても、テストや課題ごとの期限が表示されます。ただし、カレンダーの場合と同様、教員がテストや課題の「締め切り」を設定する必要があるのでご注意ください。

## LMS活用事例レポート

## 学生ユーザとの座談会 授業外学習版



今回は、八王子キャンパスの6人の学生に集まってもらって、授業外での学習についての座談会を開催しました。

**LT** オンライン授業では、課題がたくさん出て学生は大変だと言われていましたが、今はどうですか？

**学生E** 確かに時期によっては、一気にいろんな授業でレポート課題が出るので、死に物狂いで取り組んでいます。

**LT** LMSに提出するのですか？

**学生A** いえ、印刷して紙で提出することが多いです。

**学生E** LMSをあまり使わない先生からは紙で提出するよう言われます。

**LT** どちらの提出方法がいいですか？

**学生E** 作成したレポートをすぐに提出できるのでLMSの方がいいです。わざわざ印刷するのはちょっと…

**学生A** 私は紙で提出する方がいいです。LMSだと授業前日夜の12時締め切りが多いのですが、紙だと授業の時に提出なので時間的に少し余裕があります。

**学生B** 小論文とかだと紙で書けば先生が赤で直しをしてくれるので、その点は紙の方がよかったです。

**LT** LMSにもフィードバックする機能はあるのですが、使ってもらっていますか？

**学生C** レポート課題だとフィードバックがもらえることがあります。

**学生E** 私の場合、レポートは学期の最後に点数がついて、評価の内容がわからない授業がありました。

**LT** フィードバックがある方がやり甲斐を感じますか？

**学生E** 見てもらえたことがモチベーションにつなが

るからフィードバックはできるだけほしいです。

**LT** 授業で動画を使う場合は、YouTubeの利用が多いのでしょうか？

**学生C** 限定公開のYouTubeが多いです。

**学生B** 授業を録画して、後から配信してくれるものもあります。

**LT** 教室収録システムというんですね。録画したものはMediasiteというサーバにアップロードされて、LMSから見られるようになります。

**学生B** 経営学の授業を英語でやっていて、録画してくれているから聞き返せて便利でした。

**大半の学生** 倍速で見て、重要そうな部分については通常の数値に戻して聞き直したりしていました。

**学生C** 最近コロナで来れない学生のためにもなるよね。

**学生E** 授業収録システムを使っていない先生にもできるだけ使ってほしいです\*1。

**LT** LMSの使い方は、どのように覚えたんですか？

**学生E** 自分たちでLMSを使ってみながらなんとなく使用方法を覚えていきました。まだわからないことも多いです。

**学生D** 大学生になって初めて自分のパソコンを持たばかりだったので大変でした。

**LT** LMSの操作説明の動画もあるのですが、見たことはありますか？

**大半の学生** 見ていません。

**学生E** LMS操作説明や学内LANの利用方法は全員が受ける授業でやった方が、授業外学習に取り組みやすくなると思います。

学生から授業外での学習の状況や要望を聞くことができました。LMSや動画の活用を通して、これからも学生にとって学びやすい学習環境を考えていきたいと思っています。

(\*1)すべての教室が授業収録に対応しているわけではありません。

「学生ユーザとの座談会」全文は以下のURLからご覧いただけます。

[http://www.lt-lab.teikyo-u.ac.jp/activity/newsletter/newsletter56\\_LMS-use-case-report.html](http://www.lt-lab.teikyo-u.ac.jp/activity/newsletter/newsletter56_LMS-use-case-report.html)

## LMS Tips

- ◆ 課題の点数を学生に非表示にする
- ◆ メッセージ機能にて宛先を検索する

※上記のTipsをクリックすると詳細が開きます

Tipsは帝京大学LMSサポートサイトからご覧いただけます。  
(<http://www.LT-Lab.teikyo-u.ac.jp/lms-ss/>)

## 編集後記

8月に産育休から復帰しました。復帰後もコロナで保育園が複数回にわたり休園、長女の入院、長男のケガ、家族みんなでインフルエンザ…なかなか思い通りに働けないものです。体調管理には気をつけて、来年度もまたLT開発室を盛り上げていきたいとおもいます。(梶原)

